

2017（平成29）年度

第3回「川口市立小谷場中学校 学校運営協議会」会議録

1.日 時（於：小谷場中学校会議室）

2017（平成29）年12月11日 17:00～18:30

2.参加者（敬称略）

浦邊、渡辺、小澤、石川、梶、鯉渕、松原、中川

吉田、天野、坂井、郡、杉山、柳澤（14名） 【欠席】佐久間（1名） —— 敬称略

3.議事

●校長挨拶（坂井）

先月の40周年記念集会、お世話になりました。本日は、コミュニティ・スクールマイスターでおられる四柳千夏子様をお迎えして、「熟議」を中心におこないたいと考えています。ご協力お願いいたします。

●小谷場中学校運営協議会長あいさつ（浦邊）

40周年記念事業として植えた「紫陽花の苗木」は、大きくなったら小谷場公園に移植できるように川口市当局と話し合いをしました。本日の運営協議会も、子どもたちの成長をみんなで見守っていただけるように有意義な議論をお願いいたします。

●第2回学校運営協議の確認について（柳澤）

第2回運営協議会の会議録をもとに報告し、修正意見等はなく承認されました。

●講義「地域とともにある学校づくりに向けて」及び熟議

——講師：コミュニティ・スクールマイスター 四柳千夏子様

前半では、コミュニティ・スクールの意義や学校運営協議会の役目などについて三鷹市での取組を交えながらお話しいただきました。「コミュニティ・スクールのメリットは何か」という命題に対する明確な回答をおこなうことは難しいですが、（四柳様の）感覚的実感としては、学校運営協議会が組織として継続的・持続的に学校運営へ参画できることにあるのではないかとおっしゃっていました。そのためにも、学校運営協議会委員のひとりひとりが学校運営に参画し、子どもたちの将来に向けて何ができるかという問いを当事者として考えていくことが大切であると述べていました。

後半は、校長が示す3つの「目指す生徒像」に対して、より内容を具体化できる方策をあげたり、それを達成するために自分たちに何ができるかを話し合ったりしました。

●話し合い（熟議）の様子

